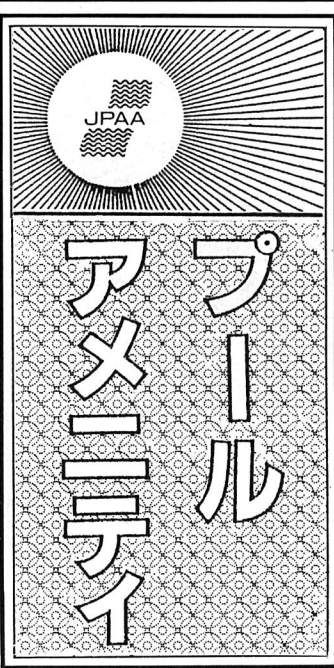




第4号

発行日 平成6年1月1日
発行者 社団法人日本プールアメニティ施設協会
東京都千代田区神田錦町1-10
TEL 03-3292-2977
FAX 03-3292-3236

年頭あいさつ

厚生省生活衛生局企画課
課長 高尾佳巳



高尾企画課長

新年あけましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり、一言御挨拶を申し上げます。

私は、浅野史郎前企画課長（現宮城県知事）の後任として、去る十一月五日付で、企画課長に就任致しました。プールアメニティ施設協会の皆様を始めとしたプール衛生の関係者の方々には、日頃、プールの衛生水準の確保に関して多大の御尽力、御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、戦後の生活水準の向上、経済発展、科学技術の進歩に伴い、プールにおいても、設備の質・量、利用形態等の面で大きな変化が見られ、より快適で、より衛生的で、より安全なものが必要とされるようになってまいっております。

そのため、水質の管理を



講習会で講義される
苗村課長補佐

はじめ、それぞれの利用形態にあった設備の設置や維持管理が適切に行われ、快適で衛生的で安全なプールが利用者に提供されること、がますます重要となつてきております。

厚生省としても、昭和四十年にプールの水質基準に関する最初の通知を出して以来、プールの衛生管理の充実を図っており、平成四年四月に「遊泳用プールの衛生基準について」（目的、水質基準、施設基準、維持管理基準等）を通知し、プールに関する衛生基準の全面的な改正を行い、現在、これに基づく指導を行っております。また、プールの快適で衛生的で安全な維持管理を行うためには専門的知識を持った衛生管理者を置く必要があることから、貴協会等の講習会を通じて、

より快適なプールの実現を

厚生省生活衛生局企画課
課長補佐 苗村 光廣



苗村先生の講義を熱心に聞く
名古屋会場の受講者の皆さん

新年あけましておめでとうございます。

プールアメニティ施設協会の皆様を始めとした、プール衛生の関係者の方々には、日頃、プールの衛生水準の確保に関して多大の御尽力、御協力をいただき、誠にありがとうございます。

私は、大井田隆前企画課長補佐の後任として、去る七月十六日より、プール衛生関係を担当いたしております。具体的には、プール衛生に關して、都道府県、プール施設・設備関係者、プールアメニティ施設協会の行政面での指導・相談やプールアメニティ施設協会のプール衛生管理者養成講習会の講師等を担当しております。

この間、多くの関係者の皆様とお会いし、プールの快適さ・衛生・安全を維持・向上させるという関係者の熱意に深く感激致しました。特に、プールアメニティ施設協会の皆様の御尽力や誠意に、敬服致しております。

近年プールは、比較的小規模で簡素なものから、大規模で豪華でレジャー要素の強いものまで存在するようになっております。

私共は、プールの衛生管理の充実を図るため、プールに関する衛生基準の全面的な改正を行い、平成四年四月に「遊泳用プールの衛生基準について」を通知し、現在、これに基づく指導を行っております。また、専門的知識を持った衛生管理者を置く必要があるため、貴協会等の講習会を通じて、その養成を進めていただい

会員の皆様、関係方面の皆様方、あけましておめでとうございます。当協会も明けて二回目の正月を迎えることができました。厚生省はじめ関係各位の御指導、御援助によりまして各種協会事業もほぼ順調に進展いたしております。改めて深く感謝申し上げます。

近年生活の質の向上を求める国民志向の高まりの中で、プールに対するニーズも一層大きくかつ多様化してきております。

教育や体力向上の場のみでなく、憩いやレジャー、健康増進、さらに高血圧や糖尿病、軽症者に対する運動療法、高齢者等のリハビリテーションなどプールの利用範囲は次々と広がっております。

それだけに我々関係者の責務は重大で、プールの衛生水準、アメニティの向上にさらなる努力を傾注する必要があると認識しております。

昨年は、何十年に一度という異常気象に見舞われ、米を中心に農産物が極端な不作となりましたが、プール関係業界も冷夏や長雨によりそれに劣らぬ大きな打撃を受けました。

景気動向がなお依然として難しい中ではあります。

本年は昨年のマイナスを十分取り返せるような年であります。当協会は昨年十一月に正会員三八社で発足いたしました。現在、四十社でこの他協力会員として八社に加盟していただいております。社団法人として発展し、プーアメニティにつ

新春御挨拶 社団法人 日本プールアメニティ施設協会 会長 竹中 浩治

通しは残念ながら低迷の長期化というところであります。会員各社におかれましては大変な時期かと存じますが、引き続き協会事業の進展のために、格段の御援助、御協力をお願い申し上げます。

新年の御挨拶とさせていただきます。

さて、新年の挨拶とさせていただきます。

厚生省生活衛生局企画課長補佐 苗村 光廣

健 泳



長期化する景気の低迷は、税制の改革等の工夫により消費の増進に活路を求めている。

公共投資は港湾・道路や公園だけではありません。長期的な取り組みとして高齢化社会に対応するサービス強化が必要である。

高齢者との同居が老人福祉施設よりも有効であろう。高齢者の安心して参加できる活動に水泳大会・水中歩行競技会がある。

特に素肌を太陽光や大気暴露することにより皮膚の新陳代謝を促進し、疾病の予防効果だけでなく心身のリフレッシュ・ストレスの解消に役立つ水泳は、老人及び老人予備軍にお勧め出来る快適な運動です。

広い空間、健康なイメージ、そしてローコスト。プールで泳ぐことはその発達した歴史から明らかに、コミュニケーションの会場の場として活用されなければならない。幼稚園・保育園と同様に歩いて行ける場所になれば意味がない。あなたの住んでいる場所の近く、歩いていける距離にプールがありますか？

次にそのプールは繰り返し利用したいと考えられる設備になっていませんか？

参加意欲・奉仕意欲を沸かしたイベントが計画されたことがありますか？

家族と団欒の時を過ごす場の一つとして候補に上げられますか？

？に自信を持ってYESと答えてください。と言えるプールの普及を目指していく必要があります。



東京会場（プールメンテナンス技術者講習会）



講義される日本大学医学部助手
原 野先生



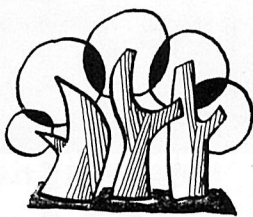
講義される厚生技官 足 立先生

プールメンテナンス技術者講習会開催

プールメンテナンス技術者講習会が開催された。
第一回は、十月十二日、東京御茶ノ水の総評会館大

ホールで、第二回は、十一月十日大阪市内厚生年金会館で開催された。厚生省通知については担当課である

生活衛生局企画課の担当官に直接講義いただいた。



東京会場メンテナンス技術者講習会カリキュラム

日(曜日)	講 義 科 目
10月12日(火)	開 講 式
	プールの衛生基準・条例等
	プールの衛生保持の考え方
	プールの水質管理手法・水質分析
	休 憩
	プールの構造
	※設備機器のメンテナンス
	オゾン浄化装置
	膜ろ過装置
	紫外線浄化装置
	ろ過装置

※各装置ごとに ①日常点検 ②保安点検 ③性能確認点検 ④機能維持点検について講義

メンテナンス技術者講習会開催スケジュール

第3回平成6年2月9日(水)

於福岡

第4回平成6年3月16日(水)

於東京

受講申し込みは協会迄

TEL 03-3292-2977

FAX 03-3292-3236

謹賀新年

- 三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3
栗田工業株式会社
〒160 東京都新宿区西新宿3-4-7
水道機工株式会社
〒156 東京都世田谷区桜丘5-48-16
三菱レイヨン・エンジニアリング株式会社
〒135 東京都江東区木場2-8-3 CN
ミウラ化学装置株式会社
〒150 東京都渋谷区渋谷3-18-3
- 日本フィルコン株式会社
〒359 埼玉県所沢市若狭1-280
トースイ株式会社
〒102 東京都千代田区平河町1-7-7
ローレル株式会社
〒640 和歌山県和歌山市吉田332
株式会社三進ろ過工業
〒453 愛知県名古屋市中村区亀島2-22-2
荏原インフ・ルコ・エンジニアリング・サービス株式会社
〒105 東京都港区港南1-6-27
壽化工機株式会社
〒467 愛知県名古屋市長瑞穂区豊通1-20
東西化学産業株式会社
〒104 東京都中央区新川1-22-11新川ビル7階
日機装エィコー株式会社
〒150 東京都渋谷区恵比寿西2-3-3
理水化学株式会社
〒530 大阪府大阪市北区南森町1-4-10
株式会社東工業
〒105 東京都港区東新橋1-2-14
株式会社三協
〒154 東京都世田谷区弦巻4-17-4
東急設備株式会社
〒150 東京都渋谷区円山町23-2アトレット1サザ谷
フジカ濾水機株式会社
〒170 東京都豊島区東池袋5-39-15
株式会社協和産業
昭和区駒方4-2-11
住友精密工業株式会社
〒100 東京都千代田区霞ヶ関3-2-4
富士電機株式会社
〒151 東京都渋谷区代々木3-25-3
株式会社サクラ
〒555 大阪府大阪市西淀川区竹島4-7-32
- ベルメテック電機株式会社
〒252 神奈川県藤沢市石川1159
クロリンエンジニアーズ株式会社
〒135 東京都江東区深川2-6-11富林ビル
荏原インフィルコ株式会社
〒108 東京都港区港南1-6-27
千代田工販株式会社
〒104 東京都中央区銀座7-16-6花蝶ビル
株式会社フジタ
〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15
西松建設株式会社
〒242 神奈川県大和市下鶴間2570-14
株式会社朝日工業社
〒105 東京都港区浜松町1-25-7
株式会社ビーブル
〒107 東京都港区赤坂8-5-30
キリンビル株式会社
〒150 東京都渋谷区神宮前6-26-11
株式会社テラルキョクトウ
〒101 東京都千代田区岩本町3-5-5安田ビル
株式会社荏原製作所
〒104 東京都中央区銀座6-6-7朝日ビル
ヤマハ発動機株式会社
〒104 東京都品川区北品川2-6-11
コマツ化成株式会社
〒153 東京都目黒区大橋1-6-3
株式会社INAX
〒163-09 東京都新宿区西新宿2-3-1
日本カーリット株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内1-2-1
株式会社日本アルミ
〒101 東京都千代田区内神田1-9-13
サンエイ工業株式会社
〒457 愛知県名古屋市中南区内田橋2-19-20
東レ株式会社
〒279 千葉県浦安市美浜1-8-1





名古屋会場の港湾会館



名古屋市衛生局環境食品課
技師 栗 本 先生



愛知県衛生部環境衛生課
技師 岩 本 先生



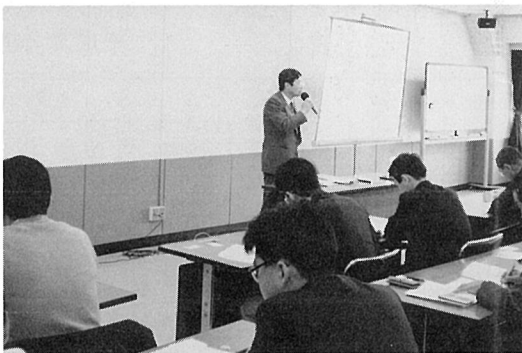
愛知県衛生部環境衛生課
技師 吉 兼 先生

プール衛生管理者講習会
が九月に名古屋、十月に大
阪、十一月に広島で開催さ
れた。日程は各二日間以最
後に考查も行なわれるなど
会場は緊張に包まれていた。

プール衛生管理者講習会 名古屋／大阪／広島で開催



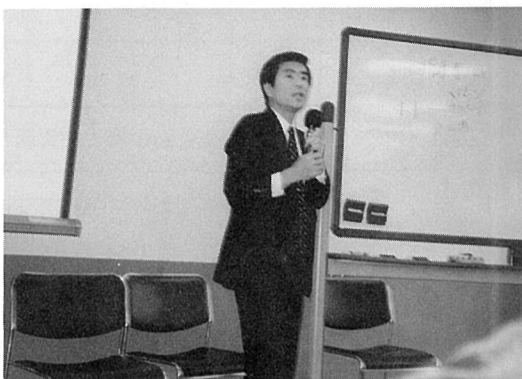
大阪府環境保健部環境衛生課
技師 佐 藤 先生



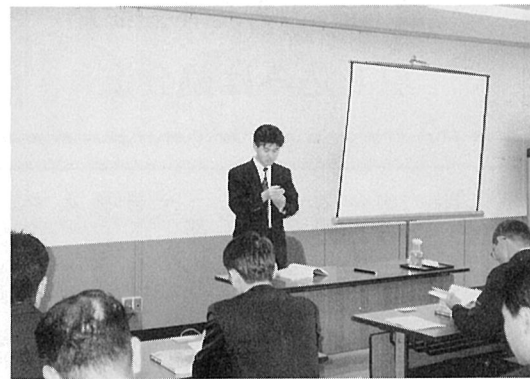
広島市衛生局環境衛生課
技師 檜 木 先生



広島市衛生局長 上 田 先生
(元厚生省生活衛生局企画課課長補佐)



広島市衛生局環境衛生課
技師 後 藤 先生



広島市衛生局環境衛生課
技師 草 永 先生

遊泳用プールの

衛生管理者について

通知

衛企 第122号
平成 4 年 12 月 11 日
都道府県各政令市特別区
衛生主管部(局)長 殿
厚生省生活衛生局企画課長
遊泳用プールの

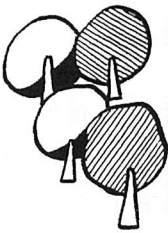
衛生管理者について
「遊泳用プールの衛生基準について」(平成 4 年 4 月 28 日付衛企第 45 号厚生省生活衛生局長通知、以下の「局長通知」という。)において、遊泳用プールに衛生管理者を置くこととされているが、その設置に当たっては、下記の点について御配慮願いたい。

1. (1) 局長通知において、プールにおける安全かつ衛生的な維持管理の実務を行わせるため、衛生管理者を置くこととされているのは、プールの衛生と安全、

施設やその運用について一般的な専門知識を持った衛生管理者を配置し、水質面の管理をはじめとするプールの現場における維持管理や施設の保守点検整備の徹底を図る必要があることによるものであること。

は、次に掲げる講習会を受講した者等、上記 5 点についての知識及び技能を有する者を充てるよう努めること。

ア プールの水質管理
イ プール設備の維持管理
ウ プール施設内の清掃
エ プールにおける疾病とその予防
オ プール施設内での事故防止と救護対策
2. (1) このため、プールの管理責任者は、衛生管理者を選任するに当たって



協会概要

目的

近年のプール利用形態の多様化、プール関連技術の進歩等遊泳用プールを取り巻く状況変化を踏まえ、プールの衛生水準及びアメニティの向上を図るため、調査研究、情報提供等所要の事業を行い、もって公衆衛生の向上及び増進に資することを目的とする。

事業

一 プールの衛生水準及びアメニティの向上に関する調査研究。
二 プールの衛生管理者に対する講習会の開催。

役員

この法人の役員は、次の四種とする。
一 正会員 プール事業の

運営、プールの施設設備の製造販売管理又はプールの建設を営む個人又は団体で、この法人の目的に賛同して入会したものの
二 学術会員 プールに関連した学術的な研究を行っている者で、この法人の目的に賛同して入会したものの
三 協力会員 プール事業の運営又はプールの施設設備の販売管理を営む個人又は団体でこの法人の事業を賛助するため入会したものの
四 名誉会員 この法人に功勞のあった者で、総会において推薦されたもの



賀 正

会長	竹中 浩治	〒160 厚生年金事業振興団 常務理事
副会長	衛藤 護	〒160 新宿区新宿 5-1-10 三菱電機株式会社 取締役
専任理事	石塚 昭	〒100 千代田区丸の内 2-12-13 当協会事務局
常任理事	高橋 徹	〒101 千代田区神田錦町 1-10 当協会事務局
理事	野崎 貞彦	〒060 札幌市中央区南一条西 1-1-1 日本大学医学部教授
理事	玉利 齊	〒173 板橋区大谷口上町 30-1 日本大学医学部教授
理事	井上 宇市	〒169 新宿区百人町 2-23-25 日本健康スポーツ連盟 理事長
理事	濱田 昭	〒142 品川区旗の台 1-5-18 昭和大学薬学部教授
理事	木原美知子	〒142 品川区旗の台 1-5-18 ケイアンドエムインターナショナル(株) 代表取締役
理事	北山 雄造	〒151 渋谷区千駄ヶ谷 4-16-15 株式会社フジタ 取締役副社長
理事	小森谷祐広	〒160 新宿区西新宿 3-14-17 栗田工業株式会社 取締役
理事	森田 豊治	〒108 港区港南 1-16-27 在来インフィル株式会社 取締役
理事	渡辺満寿美	〒660 兵庫県尼崎市扶桑町 1-10 住友精密工業株式会社 常務取締役
理事	滝田 信彦	〒150 渋谷区神宮前 6-1-1 キリンビール株式会社 関連企業部長
理事	石原 悟	〒104 中央区銀座 3-14-12 株式会社ビーブル 専務取締役
監事	松崎 孝紀	〒431-03 静岡県浜名郡新居町向島 3380-67 ヤマハ発動機株式会社 社団法人事務部長
監事	竹俣 耕一	〒101 千代田区神田淡路町 1-10 公認会計士 イズミビル 3F

《調査研究企画委員会委員》	委員長 野崎 貞彦	昭和大学薬学部教授
副委員長 井上 宇市	元早稲田大学理工学部教授	
委員 苗村 光廣	厚生省生活衛生局企画課長補佐	
委員 牧 野 ゆり子	厚生省保健医療局健康増進課長補佐	
委員 玉利 齊	(財)日本健康スポーツ連盟理事長	
委員 濱田 昭	昭和大学薬学部教授	
《教務委員会委員》	委員長 濱田 昭	昭和大学薬学部教授
副委員長 苗村 光廣	厚生省生活衛生局企画課長補佐	
委員 大 山 和彦	株式会社ビーブル 店舗開発部長	
委員 木 原 美知子	ケイアンドエムインターナショナル(株)代表取締役	
委員 笹 野 英雄	東京都立衛生研究所環境衛生研究科長	
委員 原 野 悟	日本大学医学部助手	
委員 山 田 義徳	株式会社ビーブル 店舗開発部長補佐	

プール衛生管理者講習会開催

第 8 回 平成 6 年 2 月 16~17 日
於東京：総評会館

第 9 回 平成 6 年 3 月 9~10 日
於大阪：厚生年金会館

申し込みは協会迄

平成 6 年度講習会実施時期別日程表(案)												
	平成 6 年						平成 7 年					
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
実施日 (予定日)		23 (月) 24 (火)	29 (水) 30 (木)			7 (水) 8 (木)	19 (水) 20 (木)				15 (水) 16 (木)	15 (水) 16 (木)
実施地		東京	福岡			東京	大阪				仙台	東京
会場 (予定)		総評 会館	電気ビル ホール			総評 会館	厚生年金 会館				水産 会館	総評 会館
実施日 (予定日)						20 (火)		16 (水)			22 (水)	
実施地						東京		大阪			東京	
会場 (予定)						総評 会館		厚生年金 会館			総評 会館	

〔注〕平成 6 年 10 月以降は会場の都合で実施日を変更する場合があります。

編集後記

激動の平成五年であった当協会の主管課の厚生省生活衛生局企画課の課長が突然辞任し宮城県知事選挙に立候補し当選、知事に就任された。

プールメンテナンステクニク講習会も開催され軌道に乗りつつある。

機器規格についても原案が策定され公表に向けて、最終調整を残すのみとなった。

今年は会員増強年として協会会員の勧誘に努める年とした。

年間十数回の講習会は、定型化し合理的に推進することが出来るようになった。本紙も年間六回の発刊体制を確立し、情報の交換を密に行ない、行政・協会の意思疎通を十分に行ない、協会の設立目的の実現に向けて一層の努力を積み重ねていかねばならないと決意をあらたにしています。

① 新年度号 四月
② 新緑号 六月
③ 夏期特集 七月
④ 秋期号 十月
⑤ 新年号 一月
⑥ 年終号 三月

施設の維持管理の基本となるメンテナンステクニクの普及に努めるため、マニュアルをまとめ出版する予定であります。民間施設だけでなく学校以外の公的施設についても関心を払い管理者の協力への参加を呼びかけていきたいと考えています。

新年号の編集後記とします。

